デジタル社会における学び方と学びの場　ーオンライン環境で「出来ること」「すべきこと」

開催地：北海道　　グループ：　　4班　　2022.10.02

現状の整備と、
オンラインと学習の結び付きの強化

学校とは何か

学校に期待するもの

①学力向上

②人間関係を作る・学ぶ

「将来への道標」

オンラインのメリットとデメリット

・オンラインによる物理的な距離について

- メリット
  - 他の地域の人と活動できる
  - 通学時間が不要
- デメリット
  - コミュニケーションが難しい
  - 気持ちの切り替えが難しい
  - 緊張感が薄れる

理想のオンライン

- VRでの学校生活の実現
  - 休み時間も**コミュニケーション**が取れる
  - 物理的な距離の問題もなくなる
  - 歴史や**実験を体験すること**で記憶に残る
  - 興味も生まれる

高校生が期待するコミュニケーションの未来

- 相手の状態がわかる、自分の状態も公表できる
- オンラインでは難しい気兼ねなく話すことや、**察する**ことのできる環境を作りたい

一方で…

システムに頼るだけでなく、
直接自分の気持ちを伝えることも成長には重要

提言

現状では…

「技術の向上と各学校で基盤の整備を進めてほしい」

- 画像を鮮明にしたり、通信速度の向上
- それを学校で使えるようにしてほしい。

将来的には…

「VR空間に学校がある」

- **授業以外のコミュニケーション**も取れるようになる。
- 授業とのオンラインの関わりを増やす。**教科書で学ぶだけでなく、体験して学ぶ**